

フィルターホルダー TF-4

取扱説明書

⚠ 使用前に (必ずお読みになり、取り扱いには十分注意してください)

- (1) 本製品は大気サンプリング用です。構成部品を侵すようなガスなどには使用しないでください。本体を破損する恐れがあります。
- (2) 本体はなるべく清浄な場所に保管してください。特に、ろ紙クリップは汚れがつかないようにしてください。
- (3) ろ紙クリップの中心は指で強く押さないでください。破損する恐れがあります。フィルター装着時などで、ろ紙クリップに力をかける場合は、外側を押すようにしてください。
- (4) フィルターを4枚使用しない場合でも、ろ紙クリップは全て装着してください。
- (5) フィルターはろ紙クリップの平らな面(表側)にのせてください。
- (6) フィルターを押さえるため、キャップはしっかり締めるようにしてください。
- (7) 本体を構成している PTFE は熱膨張率が非常に大きい物質です。同一温度で使用する際は問題ありませんが、部品温度がそれぞれ大きく違うと組み立てられない場合があります。
- (8) チューブコネクターを外し、お客様で用意された継手を取り付けることができますが、その際必ず PT ネジ部にシールテープを巻くようにしてください。シールテープなしでは空気が漏れる場合があります。なお取り付けの際には、強すぎたり弱すぎたりしないよう、十分に注意しておこなってください。

■概要

本製品は、薬品を含浸・乾燥させたφ47mmのフィルターを最大4枚装着し、大気中・作業環境中におけるエアロゾルやガスを同時にサンプリングすることができます。接ガス部はPTFE製となっており、グリースを使用しないOリングで気密をとるので、サンプリング・分析に与える影響を少なくしています。

■仕様と構成

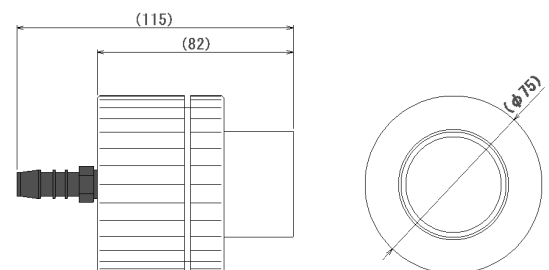
品目コード	080050-04
型式	TF-4
フィルター枚数	φ47mm 最大4枚(有効径φ40mm)
使用温度範囲	-5~40°C

●チューブコネクターは内径φ10mm用で、PT1/4に合う接続管との交換が可能です。シールテープを使用して漏れのないように取り付けてください。

●オプションのPM2.5インパクター取付部品(品目コードA80050-001)と吸引口を交換することで、WINS(※)のPM2.5セパレータの接続が可能です。

※ U.S. EPAにより認可されているPM2.5用のインパクターです。

注) 改良のため形状、寸法、仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。

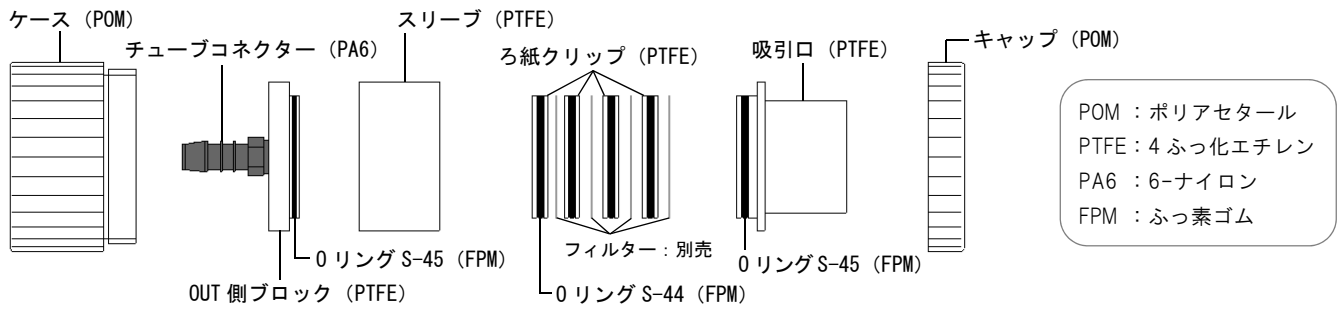


フィルターホルダー TF-4



押し板

本製品は、以下の部品で構成されています。



■使用方法

●組み立て

(1) スリーブにろ紙クリップを入れます。スリーブ上部から 5mm 程度、強い力をかけずに入れます。

- ろ紙クリップの中心部ではなく、右図のように外側を押さえるようにしてください。
- ろ紙クリップの表・裏を間違えないようにしてください。

(2) フィルターを入れます。

(3) ろ紙クリップ・フィルターを順に重ねていきます。

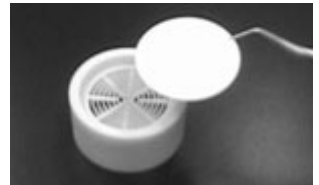
- フィルターを4枚使用しない場合でも、ろ紙クリップは全て装着してください。

(4) 吸引口をつけます。

(5) OUT側ブロックをつけます。

(6) ケース、キャップをつけます。

(7) キャップをしっかり締め、サンプリングができる状態になります。



●取り外し

(1) 本体からキャップ、ケースを取り外します。

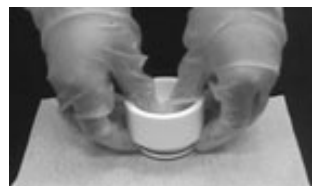
(2) OUT側ブロック、吸引口を静かに外します。

(3) 押し板を使用し、フィルターとろ紙クリップを静かに外します。

- このとき、強い力をかけるとフィルター、ろ紙クリップが飛び出す可能性がありますので、作業は注意しておこなってください。
- それぞれのフィルターを混合しないよう、保管してください。



押し板



 **柴田科学株式会社**

カスタマーサポートセンター (製品の技術的サポート専用)

TEL 0120-228-766 FAX 048-933-1590

<http://www.sibata.co.jp>